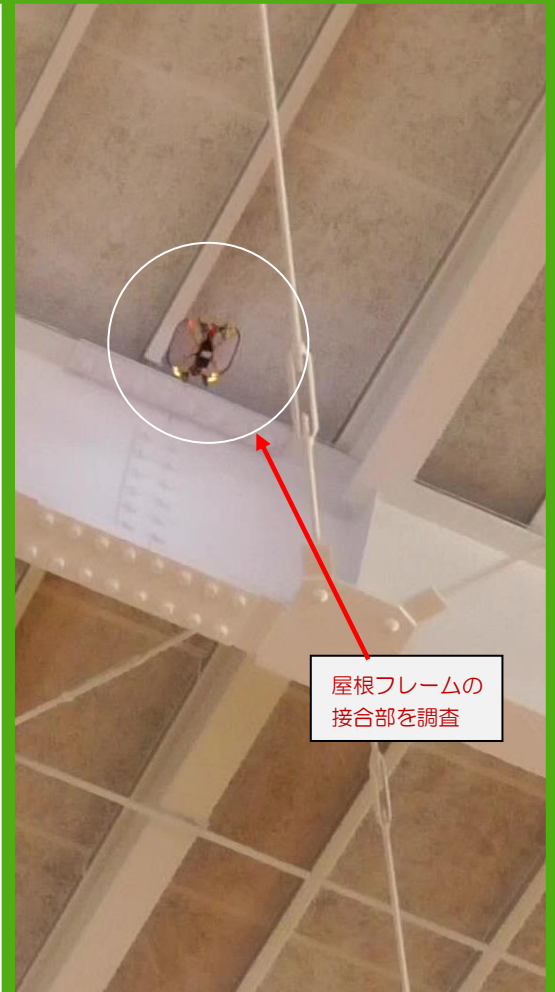


# ドローン調査 (屋内)

## Q. ドローンで何をするの？

ドローンを用いて屋内の構造躯体、設備機械、建築仕上げの調査を行います。ドローンで撮影する場合は、高所作業車や、床や天井の撤去などの大掛かりな準備が不要なため点検コストを低減することが可能です。



## Q. ドローンで見れるもの

- ・鉄骨工場の小屋組みや、天井裏、煙突や配管 (500mm まで可能) の内部、そしてエレベータピットや基礎ピットなど狭く、暗い場所に入って行って映像を取ることができます。
- ・建物調査を熟知しているパイロットが操縦するので、早く、的確に調査対象を映像化することができます。
- ・IBIS2 のカメラには、ドライブレコーダーに用いられている STARVIS2 という技術が採用されており、低照度の場所でも明るく、低ノイズかつ鮮明な動画が撮影できます。また、正面に高輝度の LED 照明が付いており、暗い場所でも調査対象を照らしながら撮影が可能です。

## Q. 小型ドローン (IBIS2) の特徴

- ・小回りが利き、狭いところで撮影が可能です。
- ・GPS やコンパスに頼らず飛行ができます。
- ・人が入れない危険な場所の点検も可能です。
- ・防塵性能のあるモーターを用いており、粉塵の多い環境でも飛行が可能です。
- ・万が一落下しても回収が容易、周辺への影響も少ないドローンです。



天井内調査状況